

**第46事業年度**

平成31年4月1日から

令和2年3月31日まで

# 業 務 報 告 書

公益社団法人 北海道海難防止・水難救済センター

# 目 次

第1	総会に対する理事の提出書	1
第2	事業報告	
1.	組織の状況	
(1)	主要庶務事項	2
(2)	総 会	2
(3)	会 員	3
(4)	役 員	3
(5)	職 員	3
2.	事業の実施状況	
(1)	海難防止事業	4
(2)	水難救済活動支援事業	8
第3	財務諸表及び附属明細書	
1.	正味財産増減計算書	12
2.	正味財産増減計算書（内訳表）	14
3.	貸借対照表	16
4.	貸借対照表（内訳表）	17
5.	財産目録	18
6.	財務諸表に対する注記	19
第4	監事の意見書	21
第5	報告事項	
1.	地区別海難防止講習会実施状況	22
2.	令和元年海難発生状況	29
3.	令和元年地区別救難所救助出動状況	30
4.	令和元年救難所救助出動状況	31

# 第1 総会に対する理事の提出書

第46事業年度事業報告、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録を別紙のとおり提出します。

令和2年6月18日

公益社団法人 北海道海難防止・水難救済センター

理事長	西野憲一
副理事長	近藤龍洋
副理事長	工藤幸博
専務理事	笹野正
理事	青山剛
理事	宮本憲幸
理事	茂木隆文
理事	掛川正春
理事	時田清一
理事	石井善広
理事	萬屋昭洋
理事	新谷哲也
理事	濱野勝男
理事	本間靖敏
理事	三河康則

## 第2 事業報告

### 1 組織の状況

#### (1) 主要庶務事項

年 月 日	主要庶務事項
令和1年5月 8日 令和1年5月16日 令和1年6月14日 令和2年3月16日	監事監査 第1回理事会 第46回通常総会(令和1年度) 第2回理事会

#### (2) 総 会

通常・臨時の別	開催年月日	正 会 員	出席正会員数				議 案	
			本 人	委 任 状	書 面 表 決	計	付議事項	可決否決の別
第46回通常総会	1.6.14	270	111	15	108	234	1.第45事業年度事業報告及び収支決算について 2.役員を選任について	可決  可決

## (3) 会 員

会員構成		異 動	前年度 未現在	本年度 増 加	本年度 減 少	本年度 未現在
正会員	1. 沿海市町村		77	0	0	77
	2. 漁業協同組合及びその連合会		80	0	0	80
	3. 漁船保険組合		1	0	0	1
	4. その他水産関係団体		5	0	0	5
	5. 救 難 所		107	0	0	107
	小 計		270	0	0	270
賛 助 会 員			55	0	0	55
合 計			325	0	0	325

## (4) 役 員

区 分	現 在 数	うち常勤役員数
理 事 長	1	—
副 理 事 長	2	—
専 務 理 事	1	1
そ の 他 理 事	11	—
監 事	2	—
計	17	1

## (5) 職 員

区 分	前年度未現在	本年度増加	本年度減少	本年度未現在
参 事	1	0	0	1
総 務 部	3	0	0	3
事 業 部	4	0	1	3
地区事務局長(兼)	(5)	0	(1)	(4)
計	8	0	1	7



事業項目	事業内容
------	------

・サバイバル訓練講習会

海難防止対策及び海中でのライフジャケットを着用した実技訓練、メンテナンスなど操業の安全に関する普及啓発を図るため、漁業者等を対象に開催した。

月日	場 所	参加人数	対象者	内 容
8.20	春立漁港	60名	ひだか漁協組合員	1.海難発生状況 2.ライフジャケット着用注意点・浮遊姿勢について 3.ライフジャケット海中浮遊実演
8.25	涌元漁港	200名	漁業関係者・一般住民	1.救命筏取扱 2.ライフジャケット海中浮遊体験 3.救難信号の実演
8.27	伊達漁港	20名	伊達救難所員	1.海難発生状況 2.ライフジャケット着用水中浮遊体験 3.ライフジャケット着用注意点・浮遊姿勢について 4.心肺蘇生法(AED含む)
合計	3カ所	280名		

・海洋レジャー関係者対象

海洋レジャー関係者を対象に海難防止講習会を開催し、安全意識の向上に努めた。

月日	場 所	参加人数	内 容
4.14	美幌町 美幌町町民会館 (オホーツク総合振興局)	25名	1.海難発生状況 2.ライフジャケット常時着用 3.救命筏取扱
4.26	帯広市 十勝総合振興局会議室	50名	1.救難所の出動した海難事例 2.落水とライフジャケットの着用 3.低体温症について (DVD着けて安心ライフジャケット・海難ゼロ目指して上映)
合計	2回	75名	

事業項目	事業内容																														
一般講習会	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般対象 一般の方々に対して海難事故防止意識の向上と応急手当の知識取得のための講習会を開催した。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="448 461 1414 965"> <thead> <tr> <th>月日</th> <th>場 所</th> <th>参加人数</th> <th>対象者</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4.14</td> <td>増毛町文化センター(留萌振興局)</td> <td>100名</td> <td>留萌振興局管内海洋レジャー関係者</td> <td>1.ライフジャケット注意点、特徴 2.アミノ酸による体のコンディショニング 3.低体温症について 4.DVD「プレジャーボートは自己責任で」上映</td> </tr> <tr> <td>2.4</td> <td>水産ビル8階大会議室</td> <td>20名</td> <td>水産ビル入居者</td> <td>1.心肺蘇生法(AED含む)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2カ所</td> <td>120名</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	月日	場 所	参加人数	対象者	内 容	4.14	増毛町文化センター(留萌振興局)	100名	留萌振興局管内海洋レジャー関係者	1.ライフジャケット注意点、特徴 2.アミノ酸による体のコンディショニング 3.低体温症について 4.DVD「プレジャーボートは自己責任で」上映	2.4	水産ビル8階大会議室	20名	水産ビル入居者	1.心肺蘇生法(AED含む)	合計	2カ所	120名												
月日	場 所	参加人数	対象者	内 容																											
4.14	増毛町文化センター(留萌振興局)	100名	留萌振興局管内海洋レジャー関係者	1.ライフジャケット注意点、特徴 2.アミノ酸による体のコンディショニング 3.低体温症について 4.DVD「プレジャーボートは自己責任で」上映																											
2.4	水産ビル8階大会議室	20名	水産ビル入居者	1.心肺蘇生法(AED含む)																											
合計	2カ所	120名																													
訪船指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>海難防止の高揚を図るため、直接漁船に赴き、船の船長、乗組員に安全航行、安全操業及びライフジャケットの常時着用を指導した。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="443 1171 1238 1391"> <thead> <tr> <th>地 区</th> <th>隻 数</th> <th>地 区</th> <th>隻 数</th> <th>地 区</th> <th>隻 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小 樽</td> <td>94</td> <td>日 高</td> <td>49</td> <td>網 走</td> <td>93</td> </tr> <tr> <td>檜 山</td> <td>53</td> <td>十 勝</td> <td>77</td> <td>宗 谷</td> <td>121</td> </tr> <tr> <td>渡 島</td> <td>108</td> <td>釧 路</td> <td>267</td> <td>留 萌</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>胆 振</td> <td>142</td> <td>根 室</td> <td>356</td> <td>計</td> <td>1,390</td> </tr> </tbody> </table>	地 区	隻 数	地 区	隻 数	地 区	隻 数	小 樽	94	日 高	49	網 走	93	檜 山	53	十 勝	77	宗 谷	121	渡 島	108	釧 路	267	留 萌	30	胆 振	142	根 室	356	計	1,390
地 区	隻 数	地 区	隻 数	地 区	隻 数																										
小 樽	94	日 高	49	網 走	93																										
檜 山	53	十 勝	77	宗 谷	121																										
渡 島	108	釧 路	267	留 萌	30																										
胆 振	142	根 室	356	計	1,390																										
研 修 会	<ul style="list-style-type: none"> <li>市町村及び漁業職員を対象とした研修会の開催。</li> </ul> <p style="margin-left: 40px;">開催日            新型肺炎の流行ははじめのため中止 開催場所 参加人員</p>																														

事業項目	事業内容																				
啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海難防止強調運動の実施 春期は4月～6月、秋期は9月～10月の年2回漁船海難防止強調運動期間を設定し、第一管区海上保安本部、北海道、漁協等関係団体と連携を取り、講習会の開催、海難防止パレード等集中的な運動を開催した。</li> </ul>																				
海難事故死ゼロ表彰	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1,000日ごとに達成した漁業協同組合を表彰して、海難防止の意識高揚に努めた。</li> </ul>																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>達成日数</th> <th>漁協（支所）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,000日</td> <td>・えりも漁協えりも地区・厚岸漁協</td> </tr> <tr> <td>3,000日</td> <td>・網走漁協</td> </tr> <tr> <td>6,000日</td> <td>・南かやべ漁協臼尻地区・いぶり中央漁協虎杖浜地区 釧路機船漁協・北るもい漁協初山別支所</td> </tr> <tr> <td>7,000日</td> <td>・南かやべ漁協木直支所・遠別漁協・新星マリン漁協 小平地区</td> </tr> <tr> <td>8,000日</td> <td>・いぶり中央漁協白老支所・大樹漁協</td> </tr> <tr> <td>9,000日</td> <td>・上磯郡漁協知内地区・いぶり噴火湾漁協有珠支所</td> </tr> <tr> <td>10,000日</td> <td>・銭亀沢漁協</td> </tr> <tr> <td>12,000日</td> <td>・古宇郡漁協盃支所</td> </tr> <tr> <td>13,000日</td> <td>・函館市漁協根崎支所・えさん漁協古武井地区・鶴川 漁協厚真支所</td> </tr> </tbody> </table>	達成日数	漁協（支所）	2,000日	・えりも漁協えりも地区・厚岸漁協	3,000日	・網走漁協	6,000日	・南かやべ漁協臼尻地区・いぶり中央漁協虎杖浜地区 釧路機船漁協・北るもい漁協初山別支所	7,000日	・南かやべ漁協木直支所・遠別漁協・新星マリン漁協 小平地区	8,000日	・いぶり中央漁協白老支所・大樹漁協	9,000日	・上磯郡漁協知内地区・いぶり噴火湾漁協有珠支所	10,000日	・銭亀沢漁協	12,000日	・古宇郡漁協盃支所	13,000日	・函館市漁協根崎支所・えさん漁協古武井地区・鶴川 漁協厚真支所
達成日数	漁協（支所）																				
2,000日	・えりも漁協えりも地区・厚岸漁協																				
3,000日	・網走漁協																				
6,000日	・南かやべ漁協臼尻地区・いぶり中央漁協虎杖浜地区 釧路機船漁協・北るもい漁協初山別支所																				
7,000日	・南かやべ漁協木直支所・遠別漁協・新星マリン漁協 小平地区																				
8,000日	・いぶり中央漁協白老支所・大樹漁協																				
9,000日	・上磯郡漁協知内地区・いぶり噴火湾漁協有珠支所																				
10,000日	・銭亀沢漁協																				
12,000日	・古宇郡漁協盃支所																				
13,000日	・函館市漁協根崎支所・えさん漁協古武井地区・鶴川 漁協厚真支所																				
	(再表彰)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>達成日数</th> <th>漁協（支所）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,000日</td> <td>・松前さくら漁協・ウトロ漁協・船泊漁協・北るもい 漁協羽幌地区・増毛漁協</td> </tr> <tr> <td>2,000日</td> <td>・石狩湾漁協厚田支所・函館市漁協函館地区・南かや べ漁協安浦支所・室蘭漁協・根室湾中部漁協・常呂漁 協・紋別漁協・利尻漁協杓形支所</td> </tr> <tr> <td>3,000日</td> <td>・えさん漁協恵山地区・八雲町漁協・いぶり中央漁協 登別地区・日高中央漁協様似支所・大津漁協</td> </tr> <tr> <td>4,000日</td> <td>・古宇郡漁協神恵内地区・広尾漁協</td> </tr> <tr> <td>5,000日</td> <td>・戸井漁協戸井地区・南かやべ漁協尾札部支所</td> </tr> </tbody> </table>	達成日数	漁協（支所）	1,000日	・松前さくら漁協・ウトロ漁協・船泊漁協・北るもい 漁協羽幌地区・増毛漁協	2,000日	・石狩湾漁協厚田支所・函館市漁協函館地区・南かや べ漁協安浦支所・室蘭漁協・根室湾中部漁協・常呂漁 協・紋別漁協・利尻漁協杓形支所	3,000日	・えさん漁協恵山地区・八雲町漁協・いぶり中央漁協 登別地区・日高中央漁協様似支所・大津漁協	4,000日	・古宇郡漁協神恵内地区・広尾漁協	5,000日	・戸井漁協戸井地区・南かやべ漁協尾札部支所								
達成日数	漁協（支所）																				
1,000日	・松前さくら漁協・ウトロ漁協・船泊漁協・北るもい 漁協羽幌地区・増毛漁協																				
2,000日	・石狩湾漁協厚田支所・函館市漁協函館地区・南かや べ漁協安浦支所・室蘭漁協・根室湾中部漁協・常呂漁 協・紋別漁協・利尻漁協杓形支所																				
3,000日	・えさん漁協恵山地区・八雲町漁協・いぶり中央漁協 登別地区・日高中央漁協様似支所・大津漁協																				
4,000日	・古宇郡漁協神恵内地区・広尾漁協																				
5,000日	・戸井漁協戸井地区・南かやべ漁協尾札部支所																				

(2) 水難救済活動支援事業

事業項目	事業内容								
組織の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救難所員の処遇改善及び身分保障の確立について、道選出国会議員及び関係省庁に要請した。  要請日 令和元年7月29日 30日</li> <li>・指定救難所運営費助成 救難所の海難救助活動を強化するために、運営費に助成した。  助成対象 107救難所 助成額 12,093千円</li> <li>・救難所の各種会議 救難業務の推進、組織の強化及び情報交換等を行った。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="453 929 1334 1106" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>月日</th> <th>会議名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5.13</td> <td>小樽地区救難所所長会議</td> </tr> <tr> <td>10.31</td> <td>渡島地区救難所所長会議</td> </tr> <tr> <td>2.7</td> <td>留萌地区救難所所長連絡協議会</td> </tr> </tbody> </table>	月日	会議名	5.13	小樽地区救難所所長会議	10.31	渡島地区救難所所長会議	2.7	留萌地区救難所所長連絡協議会
月日	会議名								
5.13	小樽地区救難所所長会議								
10.31	渡島地区救難所所長会議								
2.7	留萌地区救難所所長連絡協議会								
救助技術向上の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救難所地区訓練大会の開催 小樽地区の救難所員が一同に会して、救難技術訓練の実施による救難所員の救助技術の向上及び海難防止思想の啓発を図った。  開催日時 令和元年7月25日(木) 開催場所 余市町 余市港 参加人員 480名</li> </ul> <table border="0" data-bbox="467 1563 1398 1727" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="vertical-align: top;">【海難防止実施項目】</td> <td style="vertical-align: top;">【救助技術訓練項目】</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海難防止安全宣言</li> </ul> </td> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴムボート操法・救命索発射器操法</li> <li>・心肺蘇生法・火災船救助訓練</li> </ul> </td> </tr> </table>	【海難防止実施項目】	【救助技術訓練項目】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海難防止安全宣言</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴムボート操法・救命索発射器操法</li> <li>・心肺蘇生法・火災船救助訓練</li> </ul>				
【海難防止実施項目】	【救助技術訓練項目】								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・海難防止安全宣言</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴムボート操法・救命索発射器操法</li> <li>・心肺蘇生法・火災船救助訓練</li> </ul>								

事業項目	事業内容																																										
救難所員表彰	<p>・救難所の訓練 救助出動中の安全と救助技術の向上を図るため、救助訓練を実施した。</p> <table border="1" data-bbox="443 477 1407 1061"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>救難所数</th> <th>実施数</th> <th>地区</th> <th>救難所数</th> <th>実施数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小樽</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>釧勝</td> <td>8</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>桧山</td> <td>10</td> <td>—</td> <td>根室</td> <td>8</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>渡島</td> <td>17</td> <td>4</td> <td>網走</td> <td>8</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>胆振</td> <td>11</td> <td>9</td> <td>宗谷</td> <td>11</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>日高</td> <td>11</td> <td>4</td> <td>留萌</td> <td>10</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合計</td> <td></td> <td>107</td> <td>45</td> </tr> </tbody> </table>	地区	救難所数	実施数	地区	救難所数	実施数	小樽	13	13	釧勝	8	5	桧山	10	—	根室	8	1	渡島	17	4	網走	8	6	胆振	11	9	宗谷	11	3	日高	11	4	留萌	10	—	合計				107	45
	地区	救難所数	実施数	地区	救難所数	実施数																																					
小樽	13	13	釧勝	8	5																																						
桧山	10	—	根室	8	1																																						
渡島	17	4	網走	8	6																																						
胆振	11	9	宗谷	11	3																																						
日高	11	4	留萌	10	—																																						
合計				107	45																																						
<p>・救難所員表彰 救難所員として10年以上勤務し、顕著な功労があつて他の規範となると認められた職員を表彰した。〔表彰状、勤続功労章を贈呈〕</p> <table border="1" data-bbox="443 1301 1107 1886"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>人数</th> <th>地区</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小樽</td> <td>—</td> <td>釧勝</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>桧山</td> <td>—</td> <td>根室</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>渡島</td> <td>19</td> <td>網走</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>胆振</td> <td>7</td> <td>宗谷</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>日高</td> <td>—</td> <td>留萌</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合計</td> <td>26名</td> </tr> </tbody> </table>	地区	人数	地区	人数	小樽	—	釧勝	—	桧山	—	根室	—	渡島	19	網走	—	胆振	7	宗谷	—	日高	—	留萌	—	合計			26名															
地区	人数	地区	人数																																								
小樽	—	釧勝	—																																								
桧山	—	根室	—																																								
渡島	19	網走	—																																								
胆振	7	宗谷	—																																								
日高	—	留萌	—																																								
合計			26名																																								

事業項目	事業内容																																																
救助出動の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>レジャー型海難事故に出動した救難所に対し、漁船の燃料費、用船料等の経費を助成した。</li> </ul> <p style="text-align: center;">出動報奨金 24隻 1,200千円</p>																																																
管理業務の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>(公社) 日本水難救済会に対する救難所員の救助出動、救助訓練の報奨金及び各種表彰の申請、交付業務を行って救難所活動を支援した。</li> </ul> <p style="text-align: center;">救助出動報奨金助成 22件 1,161千円 (救難所出動状況は暦年集計のため件数が異なる)</p> <p style="text-align: center;">人命救助訓練奨励金助成 27件 311千円  実地訓練経費助成 2件 10千円  地方組織支援費 27件 192千円</p> <p>災害補償手続き【救難所の日本水難救済会互助会加入状況】</p> <table border="1" data-bbox="453 1137 1262 1957"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>救難所数</th> <th>加入所数</th> <th>加入所員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>小樽</td><td>13</td><td>13</td><td>746</td></tr> <tr><td>桧山</td><td>10</td><td>10</td><td>373</td></tr> <tr><td>渡島</td><td>17</td><td>16</td><td>1,153</td></tr> <tr><td>胆振</td><td>11</td><td>11</td><td>393</td></tr> <tr><td>日高</td><td>11</td><td>11</td><td>606</td></tr> <tr><td>釧勝</td><td>8</td><td>6</td><td>477</td></tr> <tr><td>根室</td><td>8</td><td>7</td><td>351</td></tr> <tr><td>網走</td><td>8</td><td>7</td><td>433</td></tr> <tr><td>宗谷</td><td>11</td><td>11</td><td>728</td></tr> <tr><td>留萌</td><td>10</td><td>10</td><td>352</td></tr> <tr><td>合計</td><td>107</td><td>102</td><td>5,612</td></tr> </tbody> </table>	地区	救難所数	加入所数	加入所員数	小樽	13	13	746	桧山	10	10	373	渡島	17	16	1,153	胆振	11	11	393	日高	11	11	606	釧勝	8	6	477	根室	8	7	351	網走	8	7	433	宗谷	11	11	728	留萌	10	10	352	合計	107	102	5,612
地区	救難所数	加入所数	加入所員数																																														
小樽	13	13	746																																														
桧山	10	10	373																																														
渡島	17	16	1,153																																														
胆振	11	11	393																																														
日高	11	11	606																																														
釧勝	8	6	477																																														
根室	8	7	351																																														
網走	8	7	433																																														
宗谷	11	11	728																																														
留萌	10	10	352																																														
合計	107	102	5,612																																														



### 第3 財務諸表及び付属明細書

#### 正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
(1) 経常収益			
<b>受取特定資産運用収益</b>	<b>214,026</b>	<b>827,942</b>	<b>△ 613,916</b>
特定資産運用収益	214,026	827,942	△ 613,916
<b>受取会費</b>	<b>57,958,000</b>	<b>57,958,000</b>	<b>0</b>
正会員受取会費	55,673,000	55,673,000	0
賛助会員受取会費	2,285,000	2,285,000	0
<b>受取補助金等</b>	<b>29,480,072</b>	<b>32,499,058</b>	<b>△ 3,018,986</b>
受取地方公共団体補助金	27,725,000	29,769,000	△ 2,044,000
受取地方公共団体委託金	74,732	30,400	44,332
受取民間団体助成金	1,680,340	2,699,658	△ 1,019,318
<b>受取負担金</b>	<b>3,015,680</b>	<b>3,541,064</b>	<b>△ 525,384</b>
受取負担金	3,015,680	3,541,064	△ 525,384
<b>受取寄付金</b>	<b>16,472,643</b>	<b>15,109,595</b>	<b>1,363,048</b>
受取寄付金振替額	16,472,643	15,109,595	1,363,048
受取寄付金	0	0	0
<b>雑収益</b>	<b>200,412</b>	<b>190,163</b>	<b>10,249</b>
受取利息	412	163	249
雑収益	200,000	190,000	10,000
<b>経常収益計</b>	<b>107,340,833</b>	<b>110,125,822</b>	<b>△ 2,784,989</b>
(2) 経常費用			
<b>事業費</b>	<b>84,955,223</b>	<b>85,623,434</b>	<b>△ 668,211</b>
役員報酬	4,519,389	4,508,156	11,233
給料手当	38,553,169	38,127,406	425,763
福利厚生費	7,164,733	6,929,385	235,348
旅費交通費	3,525,914	3,576,986	△ 51,072
通信運搬費	838,318	841,205	△ 2,887
減価償却費	2,394,395	2,604,743	△ 210,348
消耗品費	2,173,937	1,907,675	266,262
修繕費	417,037	277,995	139,042
印刷製本費	847,555	868,874	△ 21,319
燃料費	627,207	627,806	△ 599
光熱水料費	862,036	859,881	2,155
賃借料	6,618,766	6,973,316	△ 354,550
保険料	369,730	382,560	△ 12,830
諸謝金	11,136	10,000	1,136
広告宣伝費	162,000	162,000	0
租税公課	187,200	187,200	0
支払助成金	12,093,000	12,127,000	△ 34,000
救助出動報償費	1,161,000	1,582,010	△ 421,010
救助出動報償費(レジャー型海難)	1,200,000	2,100,000	△ 900,000
訓練奨励金	258,150	273,000	△ 14,850
支払手数料	222,636	220,596	2,040
雑費	416,265	475,640	△ 59,375
救難器材整備費	331,650		

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	22,984,149	23,884,745	△ 900,596
役員報酬	3,286,121	3,277,952	8,169
給料手当	6,884,976	7,199,191	△ 314,215
退職給付費用	4,072,100	4,386,100	△ 314,000
福利厚生費	1,763,315	1,890,214	△ 126,899
旅費交通費	568,040	567,550	490
会議費	1,764,433	1,757,764	6,669
通信運搬費	110,468	105,647	4,821
減価償却費	0	4,670	△ 4,670
消耗品費	270,513	313,384	△ 42,871
印刷製本費	104,497	155,801	△ 51,304
光熱水料費	245,977	245,358	619
賃借料	1,586,021	1,495,324	90,697
広告宣伝費	178,800	139,600	39,200
租税公課	26,600	28,200	△ 1,600
支払手数料	169,602	138,267	31,335
支払負担金	1,238,500	1,240,000	△ 1,500
委託費	326,500	324,000	2,500
支払利息	21,033	23,766	△ 2,733
雑費	366,653	591,957	△ 225,304
経常費用合計	107,939,372	109,508,179	△ 1,568,807
当期経常増減額	△ 598,539	617,643	△ 1,216,182
1. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
車両運搬具除却損			
什器備品除却損			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 598,539	617,643	△ 1,216,182
一般正味財産期首残高	2,274,674	1,657,031	617,643
一般正味財産期末残高	1,676,135	2,274,674	△ 598,539
Ⅱ 指定正味財産増減の部			0
受取寄付金	1,707,480	1,781,831	△ 74,351
受取寄付金	1,707,480	1,781,831	△ 74,351
一般正味財産への振替額	△ 16,472,643	△ 15,109,595	△ 1,363,048
一般正味財産への振替額	△ 16,472,643	△ 15,109,595	△ 1,363,048
当期指定正味財産増減額	△ 14,765,163	△ 13,327,764	△ 1,437,399
指定正味財産期首残高	148,495,155	161,822,919	△ 13,327,764
指定正味財産期末残高	133,729,992	148,495,155	△ 14,765,163
Ⅲ 正味財産期末残高	135,406,127	150,769,829	△ 15,363,702

正味財産増減計算書内訳表（決算）

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

科 目	公1 海難防止事業	公2 水難救済活動支援事業							共通経費	計	法人会計	内部取引等 消去	合 計
		指定救難所 運営費	救助出動 報奨金	人命救助訓練 支援費	青い羽根募金	全道大会	救難活動促進	計					
I 一般正味財産増減の部													
1. 経常増減の部													
(1) 経常収益													
特定資産運用益		75,668	0					75,668	133,638	209,306	4,720		214,026
特定資産受取利息		75,668						75,668	133,638	209,306	4,720		214,026
受取会費									30,121,500	30,121,500	27,836,500		57,958,000
正会員受取会費									27,836,500	27,836,500	27,836,500		55,673,000
賛助会員受取会費									2,285,000	2,285,000			2,285,000
受取補助金等	18,504,672	4,859,000	1,761,000	258,150	0	497,250	3,600,000	10,975,400		29,480,072			29,480,072
受取地方公共団体補助金	18,424,000	4,859,000	600,000			242,000	3,600,000	9,301,000		27,725,000			27,725,000
受取地方公共団体委託金	74,732									74,732			74,732
受取民間助成金	5,940		1,161,000	258,150		255,250		1,674,400		1,680,340			1,680,340
受取負担金			600,000	0	295,680	1,120,000		2,015,680	1,000,000	3,015,680			3,015,680
受取負担金			600,000		295,680	1,120,000		2,015,680	1,000,000	3,015,680			3,015,680
受取寄付金	125,457	7,158,332	0	0	2,342,452		46,402	9,547,186	6,800,000	16,472,643	0		16,472,643
受取寄付金振替額	125,457	7,158,332			2,342,452		46,402	9,547,186	6,800,000	16,472,643			16,472,643
受取寄付金										0			0
雑収益	0				13			13	200,399	200,412	0		200,412
受取利息					13			13	399	412			412
雑収益									200,000	200,000			200,000
経常収益計	18,630,129	12,093,000	2,361,000	258,150	2,638,145	1,617,250	3,646,402	22,613,947	38,255,537	79,499,613	27,841,220		107,340,833
(2) 経常費用													
事業費	57,374,885	12,093,000	2,361,000	258,150	2,638,145	1,422,237	8,807,806	27,580,338		84,955,223			84,955,223
役員報酬	3,871,531						647,858	647,858		4,519,389			4,519,389
給料手当	34,158,103						4,395,066	4,395,066		38,553,169			38,553,169
福利厚生費	6,325,236						839,497	839,497		7,164,733			7,164,733
旅費交通費	2,800,854					395,150	329,910	725,060		3,525,914			3,525,914
通信運搬費	529,837					7,280	301,201	308,481		838,318			838,318
減価償却費	125,457				2,222,536	0	46,402	2,268,938		2,394,395			2,394,395
消耗品費	1,754,217				83,959	236,566	99,195	419,720		2,173,937			2,173,937
修繕費	304,437						112,600	112,600		417,037			417,037
印刷製本費	662,223						185,332	185,332		847,555			847,555
燃料費	457,859						169,348	169,348		627,207			627,207
光熱水料費	763,424						98,612	98,612		862,036			862,036
賃借料	5,017,982					193,840	1,406,944	1,600,784		6,618,766			6,618,766
保険料	269,903						99,827	99,827		369,730			369,730
諸謝金						11,136		11,136		11,136			11,136
広告宣伝費	0					162,000		162,000		162,000			162,000
租税公課	136,656						50,544	50,544		187,200			187,200
支払助成金		12,093,000						12,093,000		12,093,000			12,093,000
救助出動報償費			1,161,000					1,161,000		1,161,000			1,161,000
救助出動報償費(レジャー型海難)			1,200,000					1,200,000		1,200,000			1,200,000
訓練奨励費				258,150				258,150		258,150			258,150
支払手数料	197,166						25,470	25,470		222,636			222,636
支払負担金					331,650			331,650		331,650			331,650
雑費						416,265		416,265		416,265			416,265

科 目	公1 海難防止事業	公2 水難救済活動支援事業							共通経費	計	法人会計	内部取引等 消去	合 計
		指定救難所 運営費	救助出動 報奨金	人命救助訓練 支援費	青い羽根募金	全道大会	救難活動促進	計					
管理費											22,984,149		22,984,149
役員報酬											3,286,121		3,286,121
給料手当											6,884,976		6,884,976
退職給付費用											4,072,100		4,072,100
福利厚生費											1,763,315		1,763,315
旅費交通費											568,040		568,040
会議費											1,764,433		1,764,433
通信運搬費											110,468		110,468
減価償却費													0
消耗品費											270,513		270,513
印刷製本費											104,497		104,497
光熱水料費											245,977		245,977
賃借料											1,586,021		1,586,021
広告宣伝費											178,800		178,800
租税公課											26,600		26,600
支払手数料											169,602		169,602
支払負担金											1,238,500		1,238,500
委託費											326,500		326,500
支払利息											21,033		21,033
雑費											366,653		366,653
経常費用計	57,374,885	12,093,000	2,361,000	258,150	2,638,145	1,422,237	8,807,806	27,580,338	0	84,955,223	22,984,149		107,939,372
当期経常増減額	△ 38,744,756	0	0	0	0	195,013	△ 5,161,404	△ 4,966,391	38,255,537	△ 5,455,610	4,857,071	0	△ 598,539
2. 経常外増減の部													
(1) 経常外収益													
経常外収益										0			0
経常外収益計										0			0
(2) 経常外費用									0				
固定資産除却損											0		0
車両運搬具除却損											0		0
什器備品除却損											0		0
経常外費用計	0						0	0			0		0
当期経常外増減額	0						0	0	0	0			0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 38,744,756	0	0	0	0	195,013	△ 5,161,404	△ 4,966,391	38,255,537	△ 5,455,610	4,857,071		△ 598,539
他会計振替額	38,744,756					△ 195,013	5,161,404	4,966,391	△ 38,255,537	5,455,610	△ 5,455,610		0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 598,539		△ 598,539
一般正味財産期首残高	1,228,361					2	104,960	104,962	0	1,333,323	941,351		2,274,674
一般正味財産期末残高	1,228,361	0	0	0	0	2	104,960	104,962	0	1,333,323	342,812		1,676,135
II 指定正味財産増減の部													
受取寄付金	0	0	0	0	1,707,480		0	1,707,480	0	1,707,480			1,707,480
受取寄付金					1,707,480			1,707,480		1,707,480			1,707,480
一般正味財産への振替額	△ 125,457	△ 7,158,332	0	0	△ 2,342,452		△ 46,402	△ 9,547,186	△ 6,800,000	△ 16,472,643			△ 16,472,643
一般正味財産への振替額	△ 125,457	△ 7,158,332			△ 2,342,452		△ 46,402	△ 9,547,186	△ 6,800,000	△ 16,472,643			△ 16,472,643
当期指定正味財産増減額	△ 125,457	△ 7,158,332	0	0	△ 634,972		△ 46,402	△ 7,839,706	△ 6,800,000	△ 14,765,163			△ 14,765,163
指定正味財産期首残高	1,221,067	45,686,936			7,065,525		451,627	53,204,088	94,070,000	148,495,155			148,495,155
指定正味財産期末残高	1,095,610	38,528,604	0	0	6,430,553		405,225	45,364,382	87,270,000	133,729,992			133,729,992
III 正味財産期末残高	2,323,971	38,528,604	0	0	6,430,553	2	510,185	45,469,344	87,270,000	135,063,315	342,812		135,406,127

# 貸借対照表

令和2年3月31日現在

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金・預金	1,228,915	2,898,140	△ 1,669,225
普通貯金	1,164,890	960,489	204,401
普通預金	64,025	1,937,651	△ 1,873,626
未収金	28,291,670	30,509,003	△ 2,217,333
<b>流動資産合計</b>	<b>29,520,585</b>	<b>33,407,143</b>	<b>△ 3,886,558</b>
<b>2. 固定資産</b>			
<b>(1) 特定資産</b>			
車両取得積立資産	1,330,000	1,330,000	0
事業安定化積立資産	87,270,000	94,070,000	△ 6,800,000
救難所活動支援積立資産	38,528,604	45,686,936	△ 7,158,332
退職給付引当資産	68,907,100	67,879,500	1,027,600
<b>特定資産合計</b>	<b>196,035,704</b>	<b>208,966,436</b>	<b>△ 12,930,732</b>
<b>(2) その他固定資産</b>			
車両運搬具	170,835	342,694	△ 171,859
什器備品	5	5	0
救難器具	5,668,874	6,413,010	△ 744,136
敷金	1,640,000	1,640,000	0
<b>その他固定資産合計</b>	<b>7,479,714</b>	<b>8,395,709</b>	<b>△ 915,995</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>203,515,418</b>	<b>217,362,145</b>	<b>△ 13,846,727</b>
<b>資産合計</b>	<b>233,036,003</b>	<b>250,769,288</b>	<b>△ 17,733,285</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	706,676	1,440,753	△ 734,077
預り金	291,100	879,806	△ 588,706
短期借入金	27,725,000	29,799,400	△ 2,074,400
<b>流動負債合計</b>	<b>28,722,776</b>	<b>32,119,959</b>	<b>△ 3,397,183</b>
<b>2. 固定負債</b>			
退職給付引当金	68,907,100	67,879,500	1,027,600
<b>固定負債合計</b>	<b>68,907,100</b>	<b>67,879,500</b>	<b>1,027,600</b>
<b>負債合計</b>	<b>97,629,876</b>	<b>99,999,459</b>	<b>△ 2,369,583</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
寄付金	133,729,992	148,495,155	△ 14,765,163
(うち特定資産への充当額)	( 127,128,604 )	( 141,086,936 )	( △ 13,958,332 )
<b>指定正味財産合計</b>	<b>133,729,992</b>	<b>148,495,155</b>	<b>△ 14,765,163</b>
<b>2. 一般正味財産</b>			
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
<b>正味財産合計</b>	<b>135,406,127</b>	<b>150,769,829</b>	<b>△ 15,363,702</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>233,036,003</b>	<b>250,769,288</b>	<b>△ 17,733,285</b>

貸借対照表内訳表（決算）

令和2年3月31日現在

科 目	公1 海難防止事業	公2 水難救済活動支援事業						計	共通経費	計	法人会計	内部取引等 消去	合 計
		指定救難所 運営費	救助出動 報奨金	人命救助訓練 支援費	青い羽根募金	全道大会	救難活動促進						
<b>I 資産の部</b>													
<b>1. 流動資産</b>													
現金・預金					761,679			761,679		761,679	467,236		1,228,915
普通貯金					761,679			761,679		761,679	403,211		1,164,890
普通預金											64,025		64,025
未収金										0	28,291,670		28,291,670
<b>流動資産合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>761,679</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>761,679</b>	<b>0</b>	<b>761,679</b>	<b>28,758,906</b>		<b>29,520,585</b>
<b>2. 固定資産</b>													
<b>(1) 基本財産</b>													
<b>基本財産合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>		<b>0</b>
<b>(2) 特定資産</b>													
退職給付引当資産											68,907,100		68,907,100
車両取得積立資産	970,900							359,100	359,100	1,330,000			1,330,000
救難所活動支援積立資産		38,528,604							38,528,604				38,528,604
事業安定化積立資産										87,270,000	87,270,000		87,270,000
<b>特定資産合計</b>	<b>970,900</b>	<b>38,528,604</b>		<b>0</b>		<b>0</b>	<b>359,100</b>	<b>38,887,704</b>	<b>87,270,000</b>	<b>127,128,604</b>	<b>68,907,100</b>		<b>196,035,704</b>
<b>(3) その他固定資産</b>													
車両運搬具	124,710							46,125	46,125	170,835			170,835
什器備品	1							2	2	3	2		5
救難器具					5,668,874			5,668,874	5,668,874	5,668,874			5,668,874
敷金	1,228,360							104,960	104,960	1,333,320	306,680		1,640,000
<b>その他固定資産合計</b>	<b>1,353,071</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>5,668,874</b>	<b>2</b>	<b>151,085</b>	<b>5,819,961</b>	<b>0</b>	<b>7,173,032</b>	<b>306,682</b>		<b>7,479,714</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>2,323,971</b>	<b>38,528,604</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>5,668,874</b>	<b>2</b>	<b>510,185</b>	<b>44,707,665</b>	<b>87,270,000</b>	<b>134,301,636</b>	<b>69,213,782</b>		<b>203,515,418</b>
<b>資産合計</b>	<b>2,323,971</b>	<b>38,528,604</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>6,430,553</b>	<b>2</b>	<b>510,185</b>	<b>45,469,344</b>	<b>87,270,000</b>	<b>135,063,315</b>	<b>97,972,688</b>		<b>233,036,003</b>
<b>II 負債の部</b>													
<b>1. 流動負債</b>													
未払金											706,676		706,676
預り金											291,100		291,100
短期借入金											27,725,000		27,725,000
<b>流動負債合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>28,722,776</b>		<b>28,722,776</b>
<b>2. 固定負債</b>													
退職給付引当金											68,907,100		68,907,100
<b>固定負債合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>68,907,100</b>		<b>68,907,100</b>
<b>負債合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>97,629,876</b>		<b>97,629,876</b>
<b>III 正味財産の部</b>													
<b>1. 指定正味財産</b>													
寄付金	1,095,610	38,528,604			6,430,553			405,225	45,364,382	87,270,000	133,729,992		133,729,992
<b>指定正味財産合計</b>	<b>1,095,610</b>	<b>38,528,604</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>6,430,553</b>	<b>0</b>	<b>405,225</b>	<b>45,364,382</b>	<b>87,270,000</b>	<b>133,729,992</b>	<b>0</b>		<b>133,729,992</b>
(うち特定資産への充当額)	(970,900)	(38,528,604)					(359,100)	(38,887,704)	(87,270,000)	(127,128,604)			(127,128,604)
<b>2. 一般正味財産</b>													
正味財産	1,228,361		0	0	0	2	104,960	104,962		1,333,323	342,812		1,676,135
(うち特定資産への充当額)													
<b>正味財産合計</b>	<b>2,323,971</b>	<b>38,528,604</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>6,430,553</b>	<b>2</b>	<b>510,185</b>	<b>45,469,344</b>	<b>87,270,000</b>	<b>135,063,315</b>	<b>342,812</b>		<b>135,406,127</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>2,323,971</b>	<b>38,528,604</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>6,430,553</b>	<b>2</b>	<b>510,185</b>	<b>45,469,344</b>	<b>87,270,000</b>	<b>135,063,315</b>	<b>97,972,688</b>		<b>233,036,003</b>

# 財 産 目 録

令和2年3月31日

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)			
預金		運転資金として	1,228,915
	普通預金 北洋銀行道庁支店	法人会計	64,025
	普通貯金 北海道信用漁業協同組合連合会本店	法人会計	403,211
	北海道信用漁業協同組合連合会本店	青い羽根募金	761,679
未収金			28,291,670
	北海道からの補助金	漁船海難防止対策事業補助金	27,125,000
	北海道からの補助金	水難救難活動促進事業補助金	600,000
	沿海市からの負担金	水難救難活動促進事業負担金	566,670
<b>流動資産合計</b>			<b>29,520,585</b>
(固定資産)			
特定資産			
退職給付引当資産	別段貯金 北海道信用漁業協同組合連合会本店		68,907,100
車両取得積立資産 (指定正味財産)	定期貯金 北海道信用漁業協同組合連合会本店	公益目的保有財産であり、海難防止安全指導事業に使用する車両取得のための資金としている。	1,330,000
救難所活動支援資産 (指定正味財産)	定期貯金 北海道信用漁業協同組合連合会本店	公益目的保有財産であり、救難活動促進事業に使用する救難所の活動支援のための資金としている。	38,528,604
事業安定化積立資産 (指定正味財産)	定期貯金 北海道信用漁業協同組合連合会本店	公益目的保有財産であり事業に充当するための資金としている	87,270,000
その他 固定資産			
車両運搬具	自動車 4台	公益目的保有財産であり、次の事業に使用している。 海難防止事業に使用 水難救済活動支援事業に使用	170,835 (124,710) (46,125)
什器備品	講習会応急手当訓練用入形 センター旗、大会優勝旗 整理用ラック、応接セット	公益目的保有財産であり海難防止事業に使用 公益目的保有財産であり水難救済活動支援事業に使用 法人の運営管理に使用	1 2 2
救難器具 敷金	排水ポンプ8台、ゴムボート12艇 救命索発射器6台 事務所	青い羽根募金事業で整備し水難救済活動支援で使用 公益目的保有財産等であり次の事業に使用している。 海難防止事業に使用 水難救済活動支援事業に使用 法人の運営管理に使用	5,668,874 1,640,000 (1,228,360) (104,960) (306,680)
<b>固定資産合計</b>			<b>203,515,418</b>
<b>資産合計</b>			<b>233,036,003</b>
(流動負債)			
未払金	3月分の支払いに対する未払額	運搬、消耗品などの未払分	706,676
預り金	次年度に支払うべき預り額	源泉所得税、住民税等職員からの預り分	291,100
短期借入金	北海道信用漁業協同組合連合会本店	運営資金不足分を借入たもの	27,725,000
<b>流動負債合計</b>			<b>28,722,776</b>
(固定負債)			
退職給付引当金	職員に対するもの	職員5名に対する退職金の支払いに備えたもの	68,907,100
<b>固定負債合計</b>			<b>68,907,100</b>
<b>負債合計</b>			<b>97,629,876</b>
<b>正味財産</b>			<b>135,406,127</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法 保有なし  
 (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法 保有なし  
 (3) 固定資産の減価償却の方法 定率法によっている。  
 (4) 引当金の計上基準  
     退職給付引当金……職員の退職給付の要支給額に相当する金額を計上している。  
 (5) 消費税等の会計処理 税込方式によっている。

### 2. 会計方針の変更 該当なし

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	67,879,500	4,072,100	3,044,500	68,907,100
車両取得積立資産	1,330,000	0	0	1,330,000
救難所活動支援積立資産	45,686,936	0	7,158,332	38,528,604
事業安定化積立資産	94,070,000	0	6,800,000	87,270,000
事業運営積立資産	0	0	0	0
合 計	208,966,436	4,072,100	17,002,832	196,035,704

### 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち債務に 対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	68,907,100	-	-	(68,907,100)
車両取得積立資産	1,330,000	(1,330,000)	-	-
救難所活動支援積立資産	38,528,604	(38,528,604)	-	-
事業安定化積立資産	87,270,000	(87,270,000)	-	-
合 計	196,035,704	(127,128,604)	0	(68,907,100)

### 5. 担保に供している資産

救難所活動支援積立資産30,000,000円(定期貯金)は短期借入金27,725,000円の担保に供している。

### 6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	9,070,000	8,899,165	170,835
什器備品	35,999	35,994	5
救難器具	16,827,930	11,159,056	5,668,874
合 計	25,933,929	20,094,215	5,839,714

### 7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高 該当なし

### 8. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務 該当なし

### 9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 該当なし

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増減額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
地方公共団体補助金収入	北海道	0	27,725,000	27,725,000	0	
地方公共団体受託収入	北海道	0	74,732	74,732	0	
民間団体助成収入	日本水難救済会	0	1,680,340	1,680,340	0	
負担金						
負担金	沿海市	0	150,000	150,000	0	
負担金	沿海町村	0	1,020,000	1,020,000	0	
負担金	漁船保険組合	0	100,000	100,000	0	
負担金	救難所	0	295,680	295,680	0	
負担金	漁業協同組合長会	0	1,450,000	1,450,000	0	
合計		0	32,495,752	32,495,752	0	

11. 基金及び代替基金の増減額及びその残高 該当なし

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
指定救難所運営費助成のための振替	7,158,332
海難防止事業減価償却費計上による振替	125,457
救難活動促進事業減価償却費計上による振替	46,402
青い羽根募金の事業費減価償却費および事業費不足分振替	2,342,452
事業安定化事業費不足分振替	6,800,000
合計	16,472,643

13. 関連当事者との取引内容 該当なし

14. 重要な後発事象 該当なし

15. その他 該当なし

## 付 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
基本財産	注記記載につき省略				0
	基本財産計	0	0	0	0
特定資産	注記記載につき省略				0
	特定資産計	0	0	0	0

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	67,879,500	4,072,100	3,044,500		68,907,100

## 第4 監事の意見書

平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度の理事の職務執行状況及び財産の状況を監査しましたので、次のとおり報告いたします。

1. 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
2. 理事の職務の執行に関する不正の行為、又は法令若しくは定款に違反する重要な事実は認められません。
3. 計算書類及び付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況すべての重要な点において適正に示していると認めます。

令和2年5月8日

公益社団法人 北海道海難防止・水難救済センター

監事 亀田元教 ⑩

監事 荒木一雄 ⑩

## 第5 報告事項

### 1. 地区別海難防止講習会実施状況

(小樽地区)

月日	場 所	参加人員	対 象 者	講 習 内 容
2.3	小樽市立西陵中学校体育館	69	小樽市立西陵中学校生徒	1. 救命筏取扱 2. ライフジャケットの着用 3. 心肺蘇生法 (AED 含む)
合 計		1回	69名	

(桧山地区)

月日	場 所	参加人員	対 象 者	講 習 内 容
10.30	ひやま漁協会議室	10	乙部救難所員	1. 船舶職員及び小型船舶操縦者 法施行規則改正について 2. ライフジャケットの取り扱い
合 計		1回	10名	

## (渡島地区)

月日	場 所	参加人員	対 象 者	講 習 内 容
5.15	函館水産ビル	57	渡島管内いか釣り 代議員	1. 海難発生状況 2. 船舶職員及び小型船舶操縦 者法施行規則改正について 3. ライフジャケット取扱 4. 低体温症について
5.31	江良漁港	44	松前救難所員	1. 海難発生状況 2. ライフジャケット取扱
7.16	鹿部町 道立漁業研修所 (午前)	24	漁業研修生	1. 海難発生状況とライフジャ ケット 2. カイゼン講習 3. 心肺蘇生法 (AED 含む) 4. ライフジャケット着用未着用 水中浮遊体験
7.16	鹿部町 道立漁業研修所 (午後)	23	漁業研修生	1. 海難発生状況とライフジャ ケット 2. カイゼン講習 3. 心肺蘇生法 (AED 含む) 4. ライフジャケット着用未着用 水中浮遊体験
8.25	涌元漁港	200	漁業関係者 一般町民	1. 救命筏取扱 2. ライフジャケット海中浮遊体験 3. 救命信号弾実演取扱
10.2	八雲漁協会議室	17	八雲救難所員	1. 救難所に対する助成金、災害 補償等について
合 計		6回	365名	

## (胆振地区)

月日	場 所	参加人員	対 象 者	講 習 内 容
7.27	苫小牧西港漁港区	45	苫小牧・浜厚真 救難所員	1. ライフジャケットの正しい着用方法 2. 熱放出低減姿勢について 3. 膨張式ライフジャケット注意点・浮遊姿勢等
8.27	いぶり噴火湾漁協 伊達支所会議室 伊達漁港岸壁	20	伊達救難所員	1. 海難発生状況 2. 心肺蘇生法 (AED 含む) 3. ライフジャケット着用注意点・浮遊姿勢等 4. ライフジャケット海中浮遊体験
8.28	いぶり噴火湾漁協 豊浦支所荷捌き所 豊浦漁港岸壁	40	豊浦救難所員	1. 海難発生状況 2. 心肺蘇生法 (AED 含む) 3. ライフジャケット着用 注意点・浮遊姿勢等 4. ライフジャケット海中浮遊体験
9.19	室蘭漁協会議室	16	室蘭救難所員	1. 海難発生状況 2. 心肺蘇生法 (AED 含む)
合 計		4回	121名	

## (日高地区)

月日	場 所	参加人員	対 象 者	講 習 内 容
7.2	庶野漁港	98	えりも地区 4救難所員	1. 海難発生状況 2. 海中転落した場合の生存推 定可能時間 3. 梯子の必要性等
8.20	ひだか漁協前岸壁	60	ひだか漁協 組合員	1. 海難発生状況 2. 各種ライフジャケットの着用 注意点・浮遊姿勢等 3. ライフジャケット海中浮遊体験
合 計		2回	158名	

## (十勝地区)

月日	場 所	参加人員	対 象 者	講 習 内 容
4.3	広尾漁協会議室	13	小型さけます流し 網漁業者	1. ライフジャケットの着用注意点 2. 熱放出低減姿勢について 3. 低体温症の概要
4.26	十勝総合振興局 会議室	50	十勝総合振興局管 内海洋レジャー関 係者	1. 救難所出動の海難事例 2. 落水とライフジャケットの着用 3. 低体温症の概要 4. DVD「着けて安心ライフジャ ケット」「海難ゼロ目指して」 上映
8.23	大樹漁協さけ番屋	50	大樹漁協組合員	1. 海難発生状況 2. ライフジャケットの着用注意点 3. 熱放出低減姿勢について 4. 低体温症の概要 5. 心肺蘇生法 (AED 含む)
8.26	広尾漁協会議室	63	広尾漁協組合員	1. 海難発生状況 2. ライフジャケットの着用注意点 3. 熱放出低減姿勢について 4. 低体温症の概要 5. 心肺蘇生法 (AED 含む)
合 計		4回	176名	

## (釧路地区)

月日	場 所	参加人員	対 象 者	講 習 内 容
4.4	釧路マリントポス 会議室	5	小型さけます延縄 漁業者	1. ライフジャケットの着用注意点 2. 熱放出低減姿勢について 3. 低体温症の概要
4.4	厚岸漁協会議室	10	小型さけます 流し網漁業者	1. ライフジャケットの着用注意点 2. 熱放出低減姿勢について 3. 低体温症の概要
5.21	釧路市東部漁協 桂恋漁村センター	55	釧路市東部漁協 組合員	1. 海難発生状況 2. ライフジャケットの着用注意点 3. 熱放出低減姿勢について 4. 低体温症の概要 5. 救命措置の流れ
9.14	霧多布港荷捌所前 岸壁	43	浜中町救難所員	1. 心肺蘇生法 (AED 含む)
10.25	釧路市漁協会議室	17	ししゃもこぎ網 部会員	1. 海難発生状況 2. ライフジャケットの着用注意点 3. 熱放出低減姿勢について 4. 低体温症の概要 5. 心肺蘇生法 (AED 含む)
合 計		5 回	130 名	

## (根室地区)

月日	場 所	参加人員	対 象 者	講 習 内 容
4.5	根室漁協会議室	28	小型さけます 流し網漁業者	1. ライフジャケットの着用注意点 2. 熱放出低減姿勢について 3. 低体温症の概要
合 計		1 回	28 名	

## (網走地区)

月日	場 所	参加人員	対 象 者	講 習 内 容
4.14	美幌町 町民会館	25	オホーツク振興局 管内海洋レジャー 関係者	1. 海難発生状況 2. ライフジャケットの常時着用 3. 救命筏取扱
6.5	佐呂間漁港岸壁	50	佐呂間救難所員	1. 救難所訓練基本動作 2. ライフジャケットの常時着用 3. 心肺蘇生法
6.16	湧別漁協会議室	8	湧別救難所員	1. 海難発生状況 2. 救難所出動状況 3. ライフジャケット法改正 4. ライフジャケット取扱
6.21	常呂漁協会議室 及び荷捌き所	25	常呂救難所員	1. 海難防止一般 2. ライフジャケット取扱 3. 心肺蘇生法
9.19	雄武漁協荷捌き所	37	雄武救難所員	1. 心肺蘇生法
合 計		5回	145名	

## (宗谷地区)

月日	場 所	参加人員	対 象 者	講 習 内 容
6.27	枝幸漁港岸壁他 7漁港	61	枝幸漁協組合員 女性部員	1. ライフジャケット法改正 2. ライフジャケット常時着用 3. ライフジャケットの性能
6.29	宗谷漁協東浦支所 荷捌き所	40	宗谷救難所員	1. ライフジャケット法改正 2. ライフジャケット取扱
7.4	頓別漁港	35	頓別救難所員	1. 心肺蘇生法 2. ライフジャケット取扱 3. ライフジャケット常時着用
9.20	枝幸町庁舎倉庫	18	枝幸救難所員	1. ライフジャケット法改正 2. ライフジャケット常時着用 3. 心肺蘇生法
合 計		4回	154名	

## (留萌地区)

月日	場 所	参加人員	対 象 者	講 習 内 容
4. 14	増毛町文化 センター	100	留萌振興局管内 海洋レジャー 関係者	1. ライフジャケット注意点 2. アミノ酸による体のコンディ ショニングについて 3. 低体温症について DVD「PBは自己責任で」 上映
6.18	焼尻港岸壁	14	焼尻救難所員	1. ライフジャケットのメンテナ ンス、着用方法 2. 心肺蘇生法
11.16	新星マリン漁協 会議室	9	留萌救難所員	1. 船舶職員及び小型船舶操縦 者法施行規則改正について 2. 日本水難救済会と救難所 3. 救難所員に対する助成事業 と災害補償 4. 心肺蘇生法 (AED 含む)
2.7	はぼろホテル サンセットプラザ	10	留萌管内救難所長 及び事務局員	1. 海難発生状況 2. 救難所出動状況 3. 救難所員に対する助成事業 と災害補償
合 計		4回	133名	

## (本 部)

月日	場 所	参加人員	対 象 者	講 習 内 容
2.4	水産ビル8階 会議室	20	水産ビル入居者	1. 心肺蘇生法 (AED 含む)
合 計		1回	20名	

# 令和元年 海難発生状況(確定値)

公益社団法人  
北海道海難防止・水難救済センター  
上段：令和元年 12月末日  
下段：昨年 同 期

海難種別 区分	船舶の海難(隻)													人身事故(人)					合計(A)+(B)							
	合計	衝突	乗揚	転覆	浸水	推進器障害	かじ故障	機関故障	火災	爆発	運行障害	安全障害	行方不明	その他	全損(再掲)	(A)死亡・行方不明者	死亡・行方不明者(再掲)									
																	合計	海中転落		負傷	病気	その他	(B)合計	海中転落	負傷	病気
合計	96	24	10	7	6	6	10	6	13	2	2	12	8	8	12	86	10	41	31	4	19	7	2	8	2	31
計	95	36	4	4	7	7	25	3	1	1	1	6	10	10	2	81	10	43	25	3	20	8	1	10	1	22
漁船	33	10	2	7	2	3	2	3	3			1	4	7	10	48	7	25	16		10	4	1	5		20
国内	45	19	1	2	4	6	8	3				2	4	10	2	52	10	31	10	1	13	8	1	4		15
国外	33	10	2	7	2	3	2	3	3			1	4	7	10	41	7	22	12		10	4	1	5		20
プレジャーボート	45	19	1	2	4	6	8	3				2	4	9	2	46	9	27	9	1	12	7	1	4		14
遊漁船	3				2											7	3	4								
その他	4	1			1		2						1			6	1	4	1		1	1				1
船舶	20	10	3			1	4	1					1	2		33	2	15	12	4	7	2	1	2	2	7
船舶	23	9	2		2		1	9					2			28		12	14	2	7			6	1	7

※運行障害：バッテリー過放電、燃料欠乏、ろ・かい喪失及び無人操縦をいう  
※安全障害：転覆に至らない船体傾斜、走錨、荒天難航をいう

資料提供：第一管区海上保安本部

## 令和元年地区別救難所出動状況

左欄 令和元年12月31日 現在  
右欄 平成30年12月31日 現在

地区	区 分	出 動 件 数		出 動 所 員 数		出 動 隻 数	
		R01	H30	R01	H30	R01	H30
小 樽	漁 船	2 件	件	29 人	人	8 隻	隻
	P B	1 件	3 件	11 人	10 人	2 隻	5 隻
	そ の 他	1 件	3 件	11 人	11 人	4 隻	7 隻
	計	4 件	6 件	51 人	21 人	14 隻	12 隻
桧 山	漁 船	件	件	人	人	隻	隻
	P B	件	1 件	人	75 人	隻	14 隻
	そ の 他	件	1 件	人	2 人	隻	1 隻
	計	件	2 件	人	77 人	隻	15 隻
渡 島	漁 船	3 件	1 件	23 人	49 人	15 隻	81 隻
	P B	1 件	2 件	3 人	17 人	1 隻	6 隻
	そ の 他	1 件	1 件	8 人	5 人	8 隻	3 隻
	計	5 件	4 件	34 人	71 人	24 隻	90 隻
胆 振	漁 船	件	件	人	人	隻	隻
	P B	件	1 件	人	5 人	隻	1 隻
	そ の 他	件	3 件	人	16 人	隻	5 隻
	計	件	4 件	人	21 人	隻	6 隻
日 高	漁 船	1 件	件	12 人	人	1 隻	隻
	P B	件	1 件	人	4 人	隻	1 隻
	そ の 他	1 件	件	3 人	人	2 隻	隻
	計	2 件	1 件	15 人	4 人	3 隻	1 隻
十 勝	漁 船	件	件	人	人	隻	隻
	P B	件	件	人	人	隻	隻
	そ の 他	件	件	人	人	隻	隻
	計	件	件	人	人	隻	隻
釧 路	漁 船	1 件	件	152 人	人	86 隻	隻
	P B	件	件	人	人	隻	隻
	そ の 他	1 件	件	8 人	人	1 隻	隻
	計	件	件	160 人	人	87 隻	隻
根 室	漁 船	件	件	人	人	隻	隻
	P B	1 件	件	4 人	人	2 隻	隻
	そ の 他	件	件	人	人	隻	隻
	計	1 件	件	4 人	人	2 隻	隻
網 走	漁 船	1 件	件	13 人	人	1 隻	隻
	P B	2 件	件	4 人	人	2 隻	隻
	そ の 他	1 件	1 件	3 人	8 人	1 隻	2 隻
	計	4 件	1 件	20 人	8 人	4 隻	2 隻
宗 谷	漁 船	件	3 件	人	238 人	隻	64 隻
	P B	件	件	人	人	隻	隻
	そ の 他	1 件	件	10 人	人	6 隻	隻
	計	1 件	3 件	10 人	238 人	6 隻	64 隻
留 萌	漁 船	件	件	人	人	隻	隻
	P B	件	件	人	人	隻	隻
	そ の 他	2 件	1 件	35 人	2 人	7 隻	2 隻
	計	2 件	1 件	35 人	2 人	7 隻	2 隻
合 計	漁 船	8 件	4 件	229 人	287 人	111 隻	145 隻
	P B	5 件	8 件	22 人	111 人	7 隻	27 隻
	そ の 他	8 件	10 件	78 人	44 人	29 隻	20 隻
	計	21 件	22 件	329 人	442 人	147 隻	192 隻

# 令和元年救難所救助出動状況

自 平成31年01月01日  
至 令和元年12月31日

NO	地区	救難所	出動月日	区分	海難の概要	出動所員数	出動		船	船舶	人命救助内容		死亡	行方不明	
							救助船	協力船			計	船			自力
1	小樽	小樽	1月10日	漁船	操業中の漁船が転覆し1名が海中転落	延 20	4		延 4	曳航		1			
2	小樽	泊	4月23日	その他	港内に海中転落者1名を発見	11	4		4	—		1			
3	根室	標津	4月28日	P B	プレジャーボートが漁網に乗揚げ航行不能	4	2		2	曳航	1				
4	釧路	厚岸	6月8日	その他	崖下に海中転落している車両を発見	8	1		1	—			1		
5	留萌	苫前	6月11日	その他	港内に海中転落した車を発見	6	2		2	—		1			
6	網走	紋別	6月15日	漁船	漁船がトラボットに乗揚げ、航行不能	13	1		1	曳航					
7	留萌	苫前	6月16日	その他	漁業者1名が港内に海中転落	29	5		5	—		1			
8	日高	えりも岬	6月30日	その他	釣り人1名が負傷し歩行不能	3	1		1	—	1				
9	渡島	上磯	7月14日	P B	プレジャーボートが漁網に絡まり航行不能	3	1		1	曳航	5				
10	小樽	岩内	7月16日	P B	プレジャーボートが転覆し、2名が海中転落	3	1		1	曳航	2				
	小樽	泊		P B		8	1		1						
11	網走	網走	7月21日	P B	プレジャーボートが機関故障のため航行不能	1	1		1	曳航	1				
12	渡島	松前	7月23日	漁船	航行中の漁船より火災発生	8	2	1	4	—	2				
13	日高	様似	7月23日	漁船	漁船が悪天候のため入港遅延	12	1		1	—					
14	網走	斜里	7月28日	P B	プレジャーボートが推進器障害のため航行不能	3	1		1	曳航	4				
15	渡島	吉岡	8月8日	漁船	漁船が座礁し航行不能	1	1		1	2					
	渡島	木古内		漁船		2	1		1						
16	宗谷	鴛泊	9月11日	その他	フェリーより1名が海中転落	10	2	2	6	—		1			
17	渡島	知内	9月22日	その他	釣り人1名が流され行方不明	延 8	7		1	—		1			
18	小樽	余市	11月22日	漁船	操業中の漁船が転覆し1名が海中転落	9	4		4	曳航	1				
19	釧路	昆布森	12月5日	漁船	操業中の漁船より1名が海中転落	延 152	23	24	39	延 86			1		
20	網走	湧別	12月9日	その他	港内に海中転落者1名を発見	3		1		—		1			
21	渡島	鹿部	12月25日	漁船	操業中に意識不明になり漂流	12	2	3	5	曳航		1			
計						延 329	64	32	51	延 147	17	2	16	8	2